

大学院・大学(短期大学)

↓申請者の学校種別に○をつけてください。

大学院・大学  
(短期大学)

財団記入欄

—

2025 年 11 月 6 日

## 2026 年度奨学生 申請書①

記入日 ( 年 月 日 )

写真

(5×4cm)  
上半身近影

※裏面に学校名・名前を記入  
の上貼付のこと

フリガナ

名 前  
(英文名)

漢字表記  
(表記有の場合)

国 籍

性 別

男 ・ 女

生年月日 西暦 年 月 日生 (満 才)

現住所

(該当するものにチェックしてください。)

☐ 入国済 ☐ 未入国 (入国予定日: 年 月 日)

〒 —

TEL

E-mail

在 籍 校 ※ 2026 年 4 月 1 日時点の在籍 (予定) 校

名 称  
(学校名・所属)

※学校名および研究科名、専攻、所属学部、学科名の正式名称を記入してください。

2026 年 4 月 1 日時点の学年

年

2026 年 4 月 1 日時点の在籍残期間

年

家 族 状 況 (自国含む) ※ 本人除く

家族姓名	続柄	年齢	現住国・市名	会社名または学校名
	父			
	母			

日 本 滞 在 歴 等

日本滞在歴	年	ヶ月	本国等からの仕送り	有 ・ 無
現在の奨学金受給状況	有 ・ 無	月額: 万円 (受給期間: 年 月 ~ 年 月)		
住 居 費	月	万円	住居区分	寮 ・ 借家 ・ 持ち家 ・ その他 ( )

一般財団法人 共立国際交流奨学財団

院・大-3-①

## 2026 年度奨学生 申請書②

### 自 国 で の 学 歴・職 歴

年	月	学歴・職歴

### 同 意 書

(一財) 共立国際交流奨学財団奨学生に採用されたとき、必ず日本研修会 (4泊5日、5泊6日) に参加する。

署 名 \_\_\_\_\_

### 推 薦 書

年    月    日

一般財団法人共立国際交流奨学財団  
理事長    菊川    長徳    殿

被推薦学生氏名 \_\_\_\_\_

推薦の理由


指導教官・職員    所    属

職    名

氏    名

(印)

## 2026 年度奨学生 申請書③

学校名

(2026 年 4 月 1 日時点の在籍校)

名 前

●日本留学の目的

※申請する学生本人が日本語で記入すること


●将来希望する進路


## 2026 年度奨学生申請書①～③ 記入上の注意

### 申請書①～③全体的事項

- (1) 推薦書（申請書②枠内）以外は、学生本人がボールペンで記入すること。

### 申請書①

#### ◆在籍校

- (1) 「名称」欄は、2026 年 4 月 1 日時点の在籍する学校名・所属名を記入すること。
- (2) 「2026 年 4 月 1 日時点の在籍残期間」欄は、標準修業年限で、2026 年 4 月 1 日時点から卒業・修了までの残りの期間を記入すること。

#### ◆家族状況

- (1) 「家族姓名」欄には、父母のほか、配偶者・子供・兄弟姉妹についても記入すること。  
※父母死亡の場合は「死亡」と記入すること。
- (2) 「会社名または学校名」欄は、具体的に記入し、できれば役職等も記入すること。
- (3) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、記入欄をコピーし、上から貼り付けること。

### 申請書②

#### ◆自国での学歴・職歴

- (1) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、記入欄をコピーし、上から貼り付けること。
- (2) アルバイト歴は記入不要。

#### ◆同意書

- (1) 学生本人が署名すること。

#### ◆推薦書

- (1) 推薦書は、2026 年 4 月時点の在籍する学校の学校長、学部長、指導教官/職員が記入すること。
- (2) 外国語の場合は、日本語訳に翻訳者が捺印したものを添付すること。
- (3) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、別紙で作成の上、上から貼り付けること。

### 申請書③

#### ◆作文

- (1) それぞれ 200 字以内で必ず記入すること。